



平成28年8月8日

各位

会社名 藤田観光株式会社
 代表者名 代表取締役社長 瀬川 章
 (コード番号：9722、東証第一部)
 問合せ先 取締役 企画グループ長 伊勢宜弘
 (TEL. 03-5981-7723)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年2月15日に発表しました平成28年12月期第2四半期連結累計期間(平成28年1月1日～平成28年6月30日)の業績予想と、本日発表の第2四半期決算実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、平成28年2月15日に発表しました平成28年12月期通期業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成28年12月期第2四半期 連結累計期間業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,500	百万円 △1,200	百万円 △1,200	百万円 △1,000	円銭 △8.34
実績値(B)	32,225	△438	△432	199	1.66
増減額(B-A)	△274	761	767	1,199	
増減率(%)	△0.8	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	30,249	△845	△838	△824	△6.88

2. 平成28年12月期通期 連結累計期間業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 1,000	百万円 800	百万円 300	円銭 2.50
今回発表予想(B)	69,500	1,800	1,600	500	4.17
増減額(B-A)	△500	800	800	200	
増減率(%)	△0.7	80.0	100.0	66.7	
(参考)前期通期実績 (平成27年12月期)	63,981	39	△172	32	0.27

3. 修正の理由

今後も訪日外国人数の増加などにより宿泊部門を中心に業績が堅調に推移すると見込んでおりますが、アジア諸国の景気の下振れや円高傾向の長期化懸念、また、熊本地震の影響が残るなど、先行きは不透明な状況にあると認識しております。

このような状況の中、当社の連結業績は当初予想(平成28年2月15日発表)比で、上期(第2四半期累計期間1月～6月)の売上高は概ね当初予想通りとなりました。さらに、訪日外国人数の急増とともに、宿泊利用単価の大幅な上昇が宿泊部門の収益を押し上げたこともあり、営業利益および経常利益はともに約8億円の増益となりました。下期(7月～12月)では、訪日外国人数の伸び率は緩やかなものになり、宿泊利用単価では当初予想並みに推移すると想定しております。

したがって、通期(1月～12月)では、売上高は概ね当初予想通りに推移し、営業利益および経常利益はともに上期同等の約8億円の増益を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、上期下期間での期ずれはありますが、通期では当初予想から約2億円の増益を見込んでおります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(参考) セグメント別業績予想

(単位：百万円)

	上期 第2四半期累計期間 (1月～6月)		下期 (7月～12月)		通期 (1月～12月)	
	実績 (8/8発表)	当初予想比 (2/15発表)	今回予想 (8/8発表)	当初予想比 (2/15発表)	今回予想 (8/8発表)	当初予想比 (2/15発表)
売上高	32,225	△274	37,275	△225	69,500	△500
WHG事業	15,156	156	17,844	44	33,000	200
リゾート事業	2,993	△6	4,157	△43	7,150	△50
L&B事業 ※1	12,621	△378	13,529	△271	26,150	△650
その他	2,807	△42	3,096	46	5,903	3
調整額 ※2	△1,353	△3	△1,350	0	△2,703	△3
営業利益又は営業損失 (△)	△438	761	2,238	38	1,800	800
WHG事業	242	542	1,808	58	2,050	600
リゾート事業	△509	△9	409	△41	△100	△50
L&B事業 ※1	119	119	331	31	450	150
その他	△287	112	△310	△10	△597	103
調整額 ※2	△3	△3	0	0	△3	△3
経常利益又は経常損失 (△)	△432	767	2,032	32	1,600	800
親会社株主に帰属する 当期純利益	199	1,199	301	△999	500	200

※1 L&B事業…ラグジュアリー&バンケット事業

※2 調整額…セグメント間取引消去によるものであります

以 上